

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	・災害時対策として日中の避難訓練は行えているが夜間の避難訓練はシュミレーションのみで夜間を想定しての訓練が行えていない。	・夜間災害時にスタッフがスムーズに通報・誘導・緊急連絡網を使用し応援要請などを行い、入居者様を安全に避難誘導できる。 ・地域の方へも協力していただける様、災害時の際当ホームと地域の方との連絡方法を決めておき、夜間1人でも多くの応援がある体制をつくる。	・夜間想定避難訓練は、各フロア夜勤者1名の為個々の役割を決め、他スタッフが地域の人の役をし、避難出口も玄関と勝手口の2通りの訓練を行い当ホームと地域の方々との連携がとれるように地域の方への明確な役割分担を知っていただく。 ・運営推進委員会の際に災害時の連絡の取り方等を具体的に話し合い検討し決定する。	12ヶ月
2	34	・入居者様の病状に合わせた対応を看護師や管理者からの指示のもと行っているが、突発的な急変時の対応を経験していないスタッフは不安がある為、急変時の対応を定期的に指導するとともに経験者も看護師指導のもとスキルアップが必要。	・入居者様のおかれている病状・状態により起こりうるかもしれない症状を知り、その時にどのような対応をするのかを事前に看護師・管理者がスタッフ会議にて全員が慌てず冷静に対応できるようにする。	・スタッフ会議にて入居者様の個々の病状について把握できるよう看護師より説明し起こり得そうな急変について対応の仕方を医療面については看護師が指導し、介護面では管理者が指導行う。 ・随時入居者様への対応に戸惑いを感じた時は、スタッフ自らも相談する習慣をつける。	6～12ヶ月
3	33	・入居者様の状態が重度化した際、ご家族様と段階に応じ相談し方針を決め対応しているが、重度化に対する指針と同意書を契約書へ添付していない為、契約書の重度化に対する内容を詳細に記載するか、指針と同意書を別に作成するかを検討要する。	・契約書の内容を詳細に記載するか、又は指針と同意書を別に作成しご家族様へわかりやすくする。	・入居者様とご家族様が安心できわかりやすい指針と同意書を本社と相談し作成する。	6ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。